

愛で家族に

～同性婚への道のり

2019年にアジアで初めて同性婚を法制化した台湾のドキュメンタリー映画



申込はコチラ



入場
無料

2026年8月1日土

開演13時30分 (受付開始13時00分)

山梨県立大学 講堂 (定員200名)

山梨県甲府市飯田5丁目11-1 (飯田キャンパス)

※駐車場のご用意があります ※地図は裏面

上映終了後トークセッション予定 (15時15分ころから)

「同性カップルからみた山梨の今とこれから」

【ゲストスピーカー】

CoPrism 代表 飛嶋一步氏

甲州市議 山賀沙耶氏

山梨県総合県民支援局

男女共同参画・多様性推進課

課長 柳澤幸喜氏

【問い合わせ先】055-235-7202 (山梨県弁護士会)

※ 平日のみの対応となります。

※ 当日受付可 (事前申込優先となります)



Message
To
You

日本では現在同性婚が法的に認められていません。同性婚を認めないのは憲法違反だとして全国で裁判が起こされ、高等裁判所は6件中5件について違憲と判断しました。これらの裁判は現在、最高裁判所に係属しており、早ければ2026年度中に統一判断が示される見通しです。皆様にとってこの上映会が「同性婚」について考える有意義な機会となれば幸いです。

山梨県弁護士会
マスコット

こびっ



【主催】山梨県弁護士会
【共催】日本弁護士連合会 (予定)
関東弁護士会連合会 (予定)

【後援】CoPrism/絆心の杜の会
(公社) Marriage For All Japan - 結婚の自由をすべての人に
山梨県/甲州市/公立大学法人山梨県立大学

結婚の平等にYES!
YES! FOR MARRIAGE EQUALITY



あらすじ

2016年、台湾立法院（国会）の各政党は同性婚法案の草案を提出しましたが、反対する団体からの反発に直面しました。一方、3組の同性カップルは、それぞれが家族の問題にも直面していました。ティエン・ミンとシャンはお互いに愛し合って30年以上連れ添ってきましたが、老いや病気という試練に直面しています。ジョヴィとミンディは、ジョヴィの娘の権利を守るため、結婚平等（同性婚）を求める抗議活動に生活のほとんどの時間を費やしていました。グはシンチと一緒に暮らすためにマカオから台湾に移住してきましたが、二人は経済的な苦境と、両親にカミングアウトしなければならないというプレッシャーに苦しんでいます……

解説

台湾は、2019年にアジアで初めて同性婚の法制化を実現しました。この映画は、3組の同性カップルが家族として暮らす日常をフィーチャーしながら、台湾が同性婚の実現に向けてどのような道のりをたどったのかを描くドキュメンタリー映画です。現在、日本においても同性婚に関わる裁判が全国で提起されており、最高裁判所に係属し、早ければ今年中に統一判断が出される見込みです。

トークセッション「同性カップルからみた山梨の今とこれから」



CoPrism 代表
飛嶋 一步 氏



甲州市議会議員
山賀 沙耶 氏



山梨県 総合県民支援局
男女共同参画・多様性推進課
課長 柳澤 幸喜 氏

甲府市在住。多様な性を互いに肯定し共生できる社会の実現を目指し、2014年から県内でLGBTQの声を発信するイベントの開催や講演を行っている。山梨県パートナーシップ宣誓制度について考える研究会委員を務めた。同制度の第1号申請者。

1981年名古屋生まれ、岐阜育ち。2023年に山梨に移住し、甲州市パートナーシップ宣誓制度の第1号申請者となった。2025年に甲州市議会議員に当選。ジェンダー、セクシュアリティ、マイノリティの視点に立った学びの場「パフスクール」の共同代表も務める。

山梨県は、2023年11月に「パートナーシップ宣誓制度」の運用を開始。県内市町村との連携協定の締結を進め、2025年3月に県内全市町村と協定を締結。さらに、2026年3月に東京都と連携協定を締結。

LGBTQ について

※説明は
CoPrismHPより

- L（レズビアン）**：女性が好きな女性のこと。
- G（ゲイ）**：男性が好きな男性のこと。
- B（バイセクシュアル）**：異性も同性も好きになる人のこと。相手の性別にとらわれず好きになる人をパンセクシュアルという。
- T（トランスジェンダー）**：生まれたときに割り当てられた性とは異なる性自認の人などのこと。男女に限らず、中性、無性、両性など様々な性自認の人がいる。
- Q（クィア）**：性自認や性的指向が社会の規範と異なる人たちが、違いを肯定的にとらえて名乗る言葉。



この他にも様々な性の在り方があるよ
まずは知ることからはじめよう！

